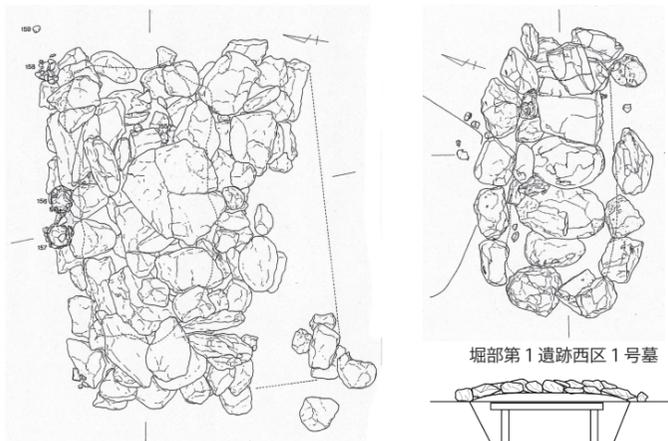
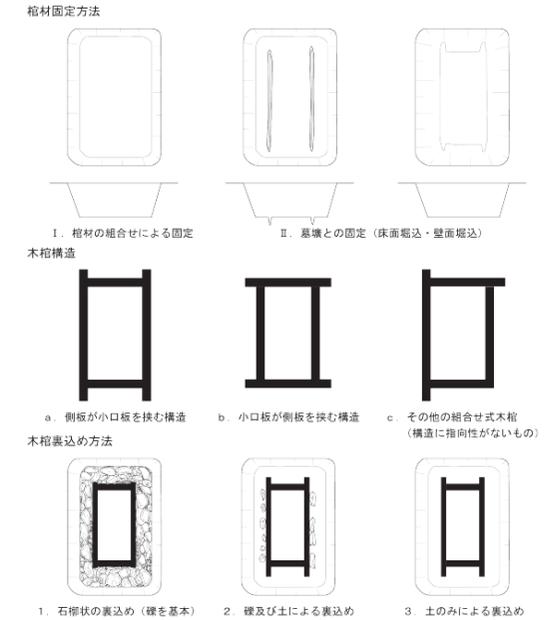


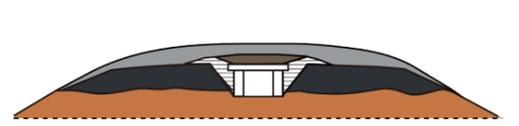
第1図 朝鮮半島南部の標石墓  
(東アジア文化財研究院 2012 より)



第2図 山陰出現期の標石墓  
(赤澤ほか編 2005 より 模式図は報告者作成)



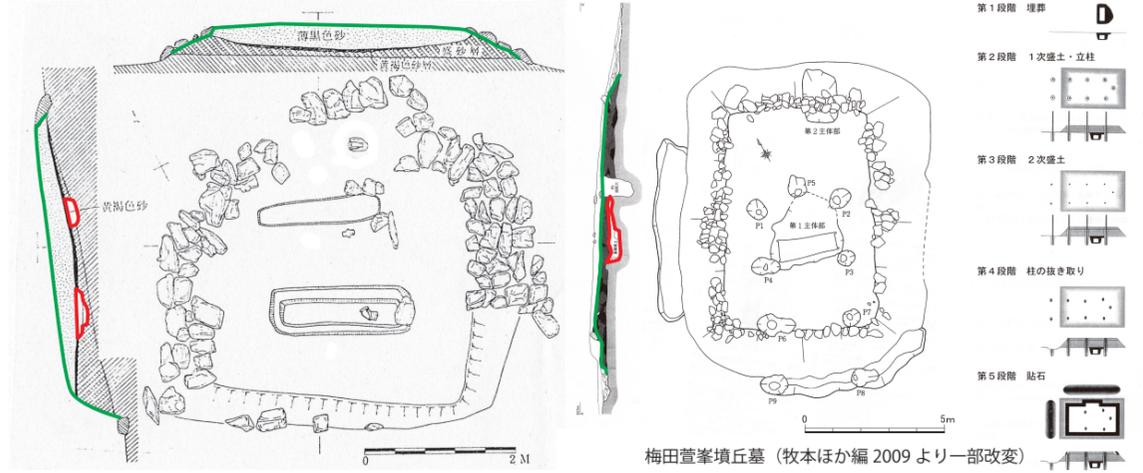
第5図 木棺型式分類  
(報告者作成)



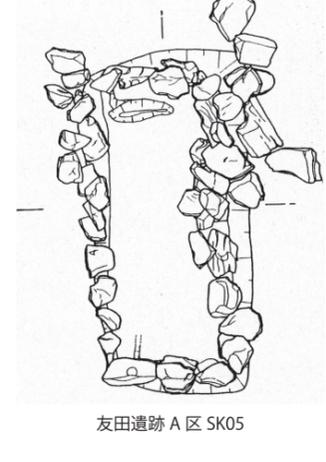
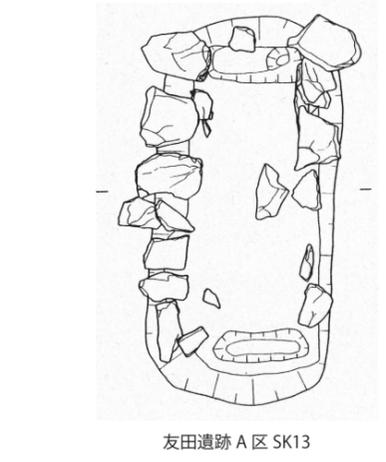
第6図 弥生墳丘墓の構築方法分類  
(墓壇構築方法の分類: 報告者作成)



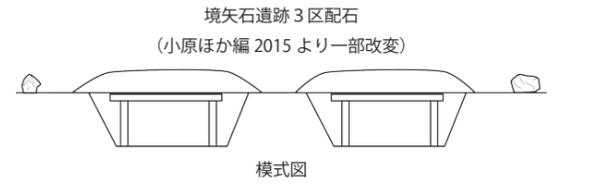
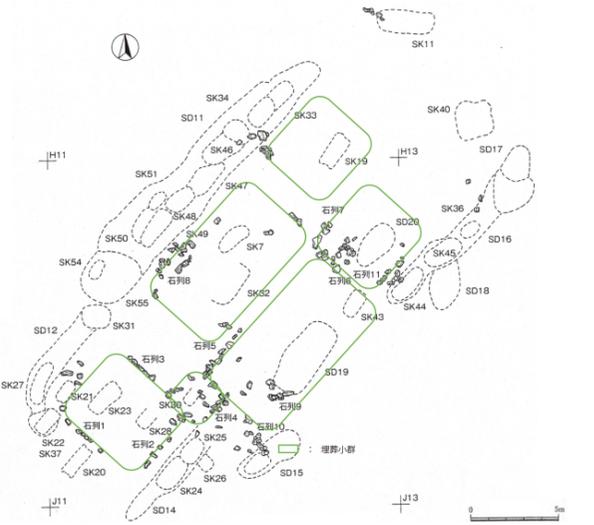
第7図 弥生時代中期後半の墳丘構造 (同時進行型)  
(報告者作成)



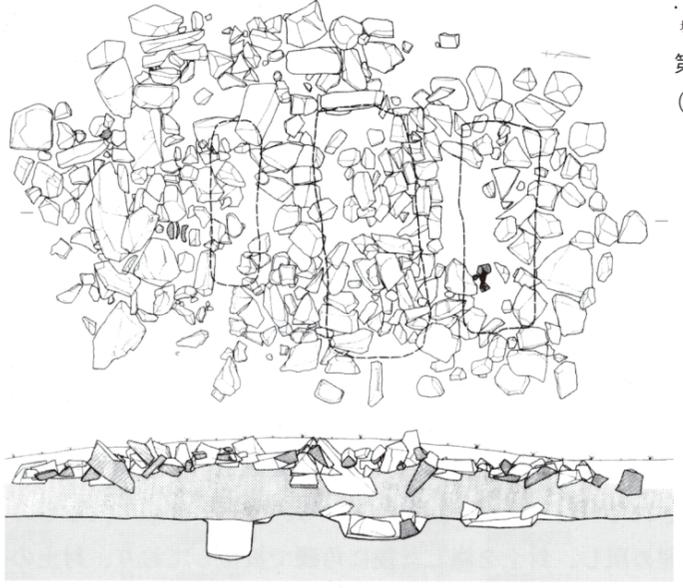
第8図 弥生時代中期後半の墳丘墓 (緑線: 墳丘 赤線: 墓壇)



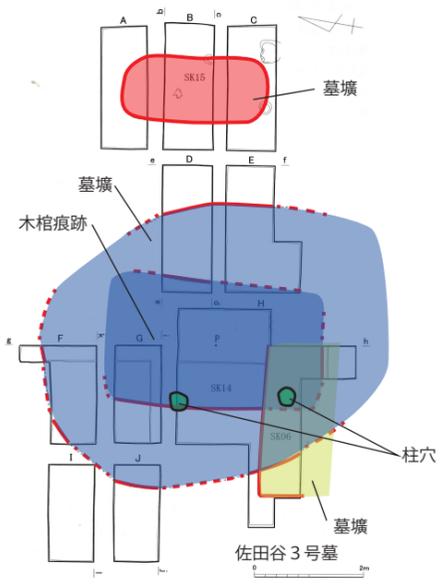
第3図 形骸化した標石墓 (弥生前期後半)  
(岡崎 1983 より 模式図は報告者作成)



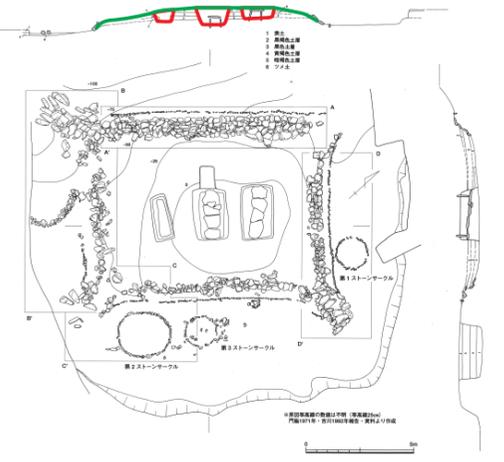
第4図 区画配石化した「標石」(弥生中期前半)  
(※右は同時期の周辺地域事例)



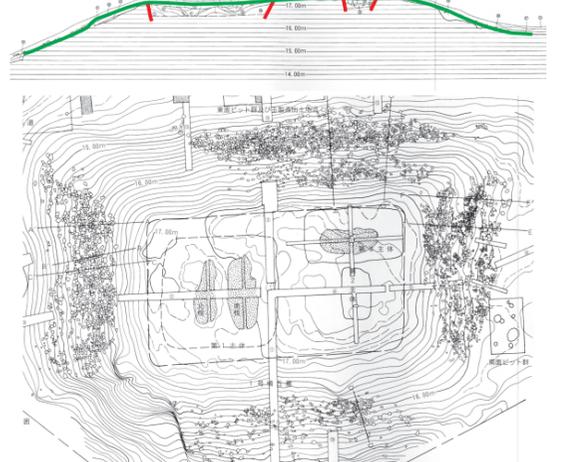
山陽事例: 高平A号墓 (野島 2018 より)



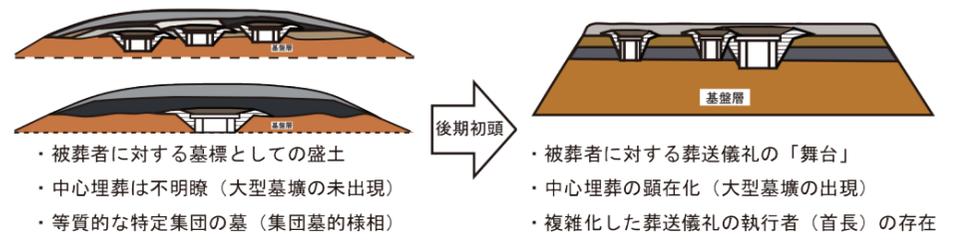
第10図 葬送儀礼を実施した墳丘墓 (弥生時代後期初頭)  
(今西編 2017 より一部改変)



第9図 弥生時代後期前半の墳丘墓 (緑線: 墳丘 赤線: 墓壇)



第11図 弥生墳丘墓の構造変化とその背景



後期初頭

- ・被葬者に対する葬送儀礼の「舞台」
- ・中心埋葬の顕在化 (大型墓壇の出現)
- ・複雑化した葬送儀礼の執行者 (首長) の存在